

研究課題名	広島大学病院での下剤の処方状況とオピオイド鎮痛薬の関係に関する調査
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科麻酔蘇生学 准教授 佐伯 昇
研究期間	2022 年 4 月(倫理委員会承認後) ~2024 年 3 月 31 日
対象者	2012 年 4 月から 2022 年 3 月の間に、広島大学病院で下剤による治療を受けられた患者さん。
意義・目的	下剤の使用方法については、ガイドラインが発表されていますが、必ずしも熟知されていません。本研究は、広島大学病院での下剤使用の推移を観察し、下剤使用についての啓発を行うことを目的としています。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は患者基本情報 年齢、性別、身長、体重、病名、血液検査（血算、電解質、肝機能、腎機能、炎症マーカー）、投薬歴、排便状況、放射線画像、下剤投薬に伴う合併症の発生状況です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学 准教授 佐伯 昇
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5267 広島大学病院麻酔科 職名 講師 中村 隆治